

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 <b>レッド &amp; ブラック・ヒーロー</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.510</b>	△RG <b>0.055</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
**5 1/4** インチ

番

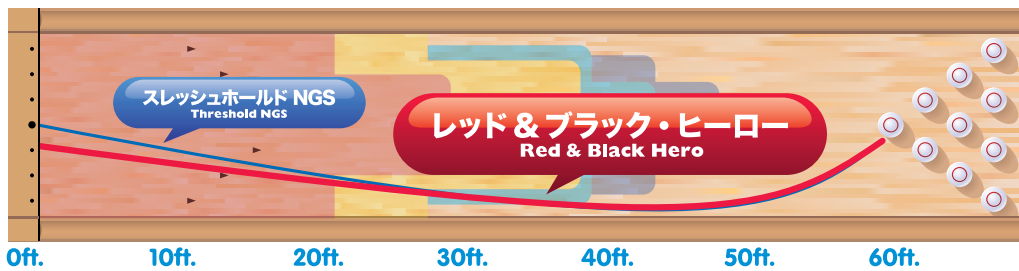
**比較対照ボール：スレッシュホールドNGS**

フレアーの幅  インチ

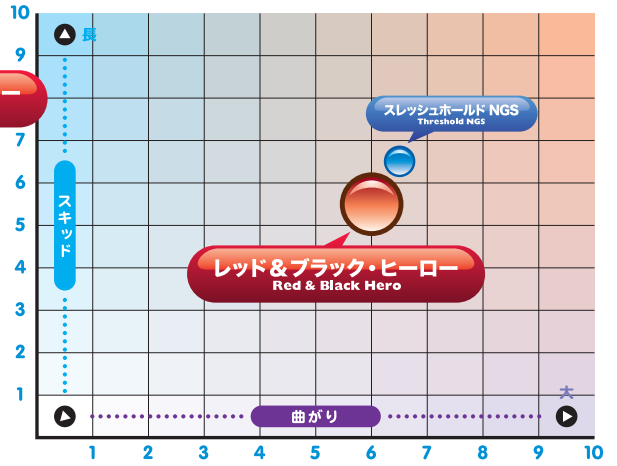
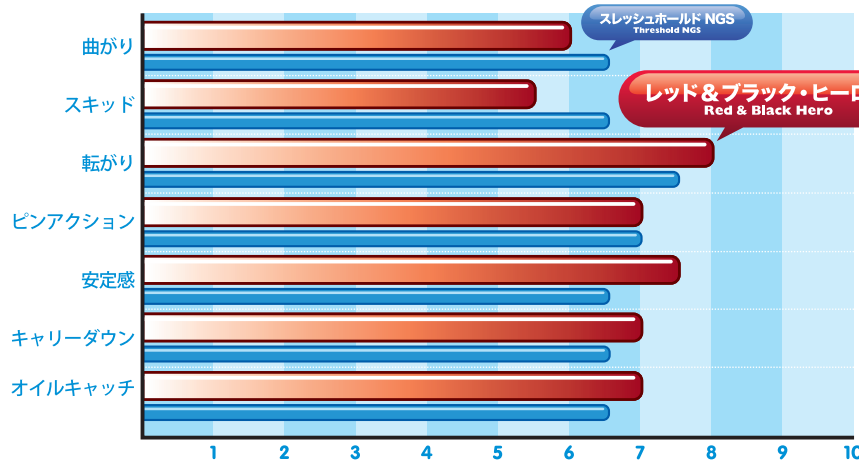
表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
**5 1/4** インチ

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レンジス
Light Oil	Smooth	Early Roll
Light to Medium	Smooth to Arc	Early to Med
Medium Oil	Arc	Med-Lane
Medium to Heavy	Arc to Sharp	Med to Late
Heavy Oil	Sharp Angle	Late Roll

### ボールの評価

移籍後初の発売になるダイノタンはこのレッド & ブラック・ヒーロー(以下、R&B ヒーロー)から始まります。Heroコアはこの「R&B ヒーロー」のためだけに設計され、ダイノタン開発スタッフはUSエポナイトから供給を受け独自のカバーストック「Epochal リアクティブ」を作り上げました。投球した第一印象は、緩やかにキャッチしながら曲がり始めからピンヒットまでの軌道が読みやすく、オイルの濃淡に過激に反応しないリアクションが非常に扱いやすさを感じました。曲がり形状としてはアーク状に近く、オイルの段差を激しく感じるコンディションで有効活用ができ、RG2.510、△RG0.055というスペックが、最後まで終わらない曲がりピンヒットまでの軸移動を作りあげています。現在のコンディションではオイルは増加傾向を辿り、変化の過程でオイルの濃淡と段差を激しく感じるが多くなりました。そのコンディションを克服すべく救世主「R&B ヒーロー」が見参です。バックエンドで過激に動くスペックではないので、女性の方には扱いやすく曲がりの軌道が読みやすいでしょう。**4000番アブラロン仕上げですが、先の動きを強調させたい場合はコンパウンドフィニッシュ。過激なリアクションは避け、オイルの濃淡を感じさせないように投球するならば箱出しのままお使いください。**

### 特記事項

カバーストックが強くなった分、オイルの濃淡や段差を克服するボールは必要不可欠。「R&B ヒーロー」はそういうアジャストしづらいラインを攻めやすくするために開発・発売されます。